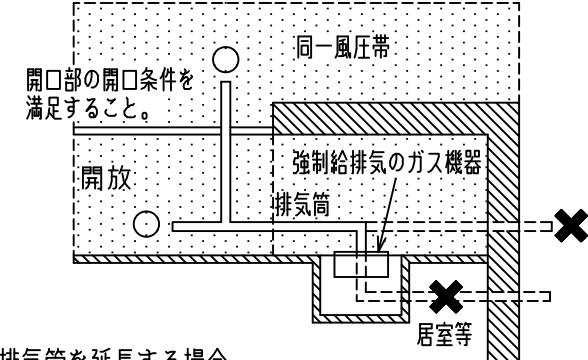


※給排気延長はφ80KP部材にて7m4曲りまで可能です。  
給排気トップはガス機器の給気位置と同一風圧帯に設置してください。



- 給排気管を延長する場合
  - ・防火区画の貫通をさせて、給排気管の経路を決定してください。
  - ・防火ダンパは絶対に設置しないでください。

注)ドレン配管工事について  
この機器は燃焼中にドレン水が発生するため、別途ドレン配管が必要です。必ずドレン配管工事を行ってください。  
(必ず各地域の下水道の管轄部署の基準に従ってください。)

※この機器は外気温が低い場合等、給排気トップの先端から白い湯気(水蒸気)や水滴がでることがあります。ペントップは、必ずドレン対応専用部品であるTFB-80(D)(トーセツ(株)製)を使用してください。専用のペントップを使用しない場合、排気トップの位置は白い湯気(水蒸気)の発生やドレンの水滴落下による床ぬれ・飛散による支障のない場所に設置してください。

注)パイプシャフトの様式や大きさ等については  
水道局や消防等関係各所の規制がありますのでご注意ください。

名称	PS扉内標準設置図			
型式	RUX-E2400F,E2010F,E1610F RUX-E2410F,E2000F,E1600F			
作成	2012.10	尺度	1/10	サイズ A3
㊿ 株式会社				